

1457012

30,000 F)

17,000 B)

15000A

5.000 lb

68000

61.000

12.000

5000

5,000 (A)

0 22.000

七

明鏡金銀

18

60. B.

31.007.17

10,000 B)

Success

3000 (E)

1000

50007

0 10.000

10.00019

7000

3.000

① 花柳費	4000	4000	手当	3000	2000
② 諸女出金	15800	12800	30000	2000	2000
③ 花柳分金	36000	6000	30000	2000	2000
④ 手当	30000	0	30000	30000	2000
⑤ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
⑥ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
⑦ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
⑧ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
⑨ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
⑩ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
⑪ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
⑫ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
⑬ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
⑭ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
⑮ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
⑯ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
⑰ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
⑱ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
⑲ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
⑳ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
㉑ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
㉒ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
㉓ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
㉔ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
㉕ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
㉖ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
㉗ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
㉘ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
㉙ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
㉚ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
㉛ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
㉜ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
㉝ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
㉞ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
㉟ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
㊱ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
㊲ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
㊳ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
㊴ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
㊵ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
㊶ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
㊷ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
㊸ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
㊹ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
㊺ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
㊻ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
㊼ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
㊽ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
㊾ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000
㊿ 手当	10609.647	8330.361	2299.286	30000	2000

入差引現金なし
 昭和二十三年十二月二十日経発
 即日原金可決
 福生町長 岸 徳次郎

昭和二十三年第五回定例福生町議會議録

一 昭和二十三年十二月二十日定例福生町議會を福生町役場に招集す
 一 應 招議員方如し

第一番	並木竹松
第六番	天野由三
第七番	田村信
第八番	高橋角藏
第九番	村尾昌三
第十番	加藤市藏
第十一番	高水藤太郎
第十二番	設楽美知
第十三番	川窪金吉
第十四番	

第十五番

田村福一

第十六番

高橋三郎

第十七番

田村宇一

第十八番

森田誠重

第十九番

羽村栄吉

第二十番

村野喜平

第二十一番

平井初五郎

第二十二番

磯村武夫

第二十三番

田村利一

一、會議の事件を如し

第一 昭和三十三年度福生町歳入歳出追加更正予算書の件

一、議長(加藤市蔵) 十一月二十日午後一時五十分開会を宣す。

一、地方自治法第百二十五條の規定に依り議長の請求により出席した者左の如し

所長 岸 徳次郎

助役 齋藤吉太郎

主事 内田 勇

一、本会の書記左の如し

囑託 大野忠一

〃 坂藤三郎

一、議長(加藤市蔵) 午後一時五十分開議を宣す

一、出席議員左の如し

並木竹松 天野由三 田村信 高橋角藏

村尾昌三 加藤市蔵 高水藤太郎 設樂美知

川窪金吉 田村福一 高橋三郎 田村宇一

森田誠重 羽村栄吉 村野喜平 平井初三郎
磯村武夫 田村利一

「議長」加藤市蔵「本会の会期を一日とする」旨を告ぐ

日程第一昭和三十一年度福生町歳入歳出追加更正予算案の件

「議長」加藤市蔵「本件を議題として第一読会を開く旨を告ぐ」

書記朗読

「町長」岸徳次郎「本予算について 歳入、市税附加税はすべて調定額を基礎として計上したが、又は標準賦課率による自然増収金であります。独立税は追加された二税種に引き計上した。地方交付税は本年度交付額と示達された額を計上したが、又は自然増収金、警察業務費が追加され、警察事務費、町内入に引き三〇〇人割増人口が交付額の増減率のことからいへば、交付金は現在までの額を計上した。市補助金は既交付金を主として、その不足額を補正の見込額である。歳入は、役場費は生活費金、町令が主たるものである。

警察業務費は給上追加を主として、消防費は本年度のより増収金であったが、ほ、その金庫も二に計上した。土木費は果てしなく得ない経費を計上した。教育費は物価の騰による増収した。産業経済費は農地委員会の人件費、選挙費は近々行はれる予定のものと計上した。以上の概説明をたす。

「議長」加藤市蔵「本予算案について歳入の部から審議したい旨を述べ」

「第四番」川室金吉「市税附加税、市税附加税及独立税、増徴人税と使用人税の詳細について」

「町長」岸徳次郎「市税附加税は、試行の額として課税する。増徴人税、使用人税は現在調査中であるので概数を計上した。

「第五番」村野喜平「市税附加金について」

「町長」岸徳次郎「一般交付金の最上限に見積りした。

「第六番」川室金吉「選挙費の補助金、三十一年度には選挙が行はれたが、補助金が

大であったと思つたが、^{たゞ}補助額は確定か。及學校の宿日直補助の内容について

「内田主事。選挙補助は支分額と見合せ計上した。二十二年四月の選挙年については二十一年度にて支給した。學校宿日直は都に於て直待支拂はれることになったが本年度は補助金こそ所から支拂ふことになった日を説明する。

「第三十番(村野孝平) 配付税は尙追加があるが、酒消費税附加税について

「内田主事。給与改訂が行へば額は不明であるが、追加配付せよと思ひ、二と別に特別に向ふ修繕費等、関係で支給せよるように聞かせる。

酒消費税については今迄の金収額を見て計上した。

「議長(加藤市蔵) 裁入について異議がないかを諮る。異議がないから裁入について審議する日を述ぶ。

「第三十番(田村福一) 越年資金については一月令と聞かせるが、他町村でも以上と令せよと云ふところはないか。

「第十四番(川窪金吉) 特別牛舎は十六万四千は一月。給与総額が

「町長(岸徳次郎) 町村委員会に於て申合せたが、一月令以内となつてゐるから此の額を裁入し、この二つはないと考へる。十六万四千は給与の一月令である日の説明をする。

「第三十番(村野孝平) 選挙年の一月人件費について

「議長(加藤市蔵) 議事会に於て尙外費をたゝる、増額した、町村委員会に申入しある日の報告をする。

「町長(岸徳次郎) 選挙年の人件費は月二十万四千となる日を以て尙議事会の申入しある日の報告については最大限を計上しある日を説明する。

「第三十番(設樂美知) 土木費の内容について

「町長(岸徳次郎) 町内橋梁、熊川分道路及役場前側溝の修繕費を計上した。

「第三十番(村野孝平) 選挙年中、裁判官國庫審査並検査審

査会法に於て説明を求める。

一、内田主事、第三審議案の賛否に対し説明す。

一、議長(加藤市蔵)本予算案について同議案なきや否やを會議に諮り賛否者に挙手
を命ず。

挙手 全 員

一、議長(加藤市蔵)賛成者全員に付原案通り決定する旨を告ぐ。

會議録四者各議員の選舉

一、議長(加藤市蔵)署名議員の選舉は指名推選により指名者を議長となす旨を會議に諮り全員の同意なきに付指名推選によることに決する旨を告ぐ。

一、議長(加藤市蔵)左の者を指名し一名毎に會議に諮り異議なく決す。

田村宇一 森田誠重 羽村栄吉

一、議長(加藤市蔵)會議を開する旨を告ぐ。

一、議長(加藤市蔵)第六回定例議會を開会する旨を告ぐ。

午後三時三十分

右會議の顚末を録しその相違ないことを證するためここに署名す。

昭和三十三年十二月二十日

福生町會議長

全 議 員

羽村栄吉

田村宇一

森田誠重



